



内閣府

令和2年6月11日

～美ら島の未来を拓く～

沖縄総合事務局

同時発表：国土交通本省

## 令和2年度「都市景観大賞」受賞のお知らせ

～沖縄県内の1地区が優秀賞を受賞～

都市景観大賞「都市空間部門」において、全国各地の応募の中から、北大東村の「北大東島の燐鉱山由来の文化的景観地区」が優秀賞に選ばれました。平成23年度からの部門創設以来、沖縄県内においては初の受賞となります。（受賞地区の概要等は別添参照）

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）は、良好な景観の形成に資する普及啓発活動の一環として、平成3年度より毎年度実施されている表彰制度です。景観に関する優れた地区・活動に対し「大賞」、「優秀賞」等を授与し、更なる取組の契機としていただくとともに、良好な景観の形成が推進されることを目的に、全国に広く紹介しております。

なお、表彰式及び受賞活動発表につきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となりました。

### 【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局

開発建設部 建設産業・地方整備課

課長補佐

山城 元

計画・測量業係長 島田 ちあき

TEL : 098-866-1910 (直通)

## 優秀賞 「都市景観の日」実行委員会 会長賞

# 北大東島の燐鉱山由来の文化的景観地区

**所在地** 沖縄県島尻郡北大東村

**地区面積** 約 160ha

**応募者** 北大東村、北大東村教育委員会、中部大学都市デザイン研究室、株式会社国建、株式会社与儀組、うふあがり島景観協議会

### 地区概要

当地区は、沖縄最東端の北大東島の西港近くに位置し、明治に入って開拓され、戦前に燐鉱山で栄えた地区を基盤として定住の歴史を重ねてきた。戦後に燐鉱山は閉鎖され、地区的活力は低下していったが、燐鉱山の遺構が各所に残された独自の文化的景観を形成してきた。2018年度の漁港開港に向けて、水産業や観光業の発展が期待される中、独自の文化的景観を保全・継承する機運が高まり、産業遺構の保存・活用により拠点施設を整備する取り組みを契機に、景観計画・景観条例の施行、国の史跡指定、重要文化的景観選定により、景観の保全・活用の仕組みが整うとともに、祭り広場の修景や景観に配慮した定住促進住宅の整備等の先導的な公共施設の整備が進展している。これらの取り組みの成果として、文化的景観をめぐる健康ウォーキングや歴史の自主的な清掃活動への参加など、村民の自主的な取り組みが次第に拡大するなど、景観形成に向けた村民の意識は着実に高まっている。漁港開港をさらなる契機として、水産業や観光業の発展のために、文化的景観を保全・活用する取り組みを推進している。



島の西側から見た対象地区（字港周辺）  
手前の西港に隣接し、燐鉱山に由来する集落を形成している



金刀比羅宮の和風の相撲櫓と  
島産ドロマイト石材を使用したトイレ

### 審査講評

北大東島は、珊瑚礁が隆起してできたドロマイト（海水で変容した石灰岩）の土地に海鳥の糞が化石化してできたグアノ（燐を多く含む物質）が堆積しており、大正時代から昭和初期にかけて燐鉱石の採掘が行われていたという歴史をもつ。燐鉱山遺跡と集落の街区構成、およびその周囲に広がる採掘場跡や畠地の景観が今もなお残る地区は平成30年に国の重要文化的景観に選定されており、当時の生産施設や居住施設が残されている。島では、平成17年以降村の文化財調査を行って遺構、歴史文化の保全継承に向けた行政、島民、地元団体等による各種の取組が行われており、屋根勾配を緩やかにした建築様式と島の天然資源であるドロマイト石材による組積造建造物や敷地周囲の石垣を基調とする景観は、平成27年策定された村の景観計画に位置付けられ、新たな漁港施設や祭り広場の修景整備、「うみんちゅ住宅」にも引き継がれていること。さらに、一連の景観に対する取り組みは、村のアイデンティティ醸成や定住促進、地域活性化に寄与していることが認められた。以上のことから、優秀賞に相応しいと評価された。（池邊）



燐鉱山の近代化遺構（旧東洋製糖出張所）を  
保存・復元した「りんこう交流館」



燐鉱山時代の社宅をモチーフに設計した  
漁師用の定住促進住宅（通称：うみんちゅ住宅）

# 都市空間部門 受賞地区一覧

## 大賞 国土交通大臣賞

地区名	地区面積	応募者
南町田グランベリーパーク地区 (東京都町田市)	約 20ha	<ul style="list-style-type: none"><li>・町田市</li><li>・東急株式会社</li><li>・東急電鉄株式会社</li><li>・株式会社東急レクリエーション</li><li>・株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツ</li><li>・株式会社東急設計コンサルタント</li><li>・LAGUARDIA.LOW ARCHITECTS</li><li>・Fd Landscape</li><li>・ティーハウス建築設計事務所</li><li>・株式会社森緑地設計事務所</li><li>・株式会社レジファインクリエイト</li></ul>

## 優秀賞 「都市景観の日」実行委員会 会長賞

地区名	地区面積	応募者
奥出雲たら製鉄 及び棚田の文化的景観 (国選定重要文化的景観) (島根県仁多郡奥出雲町)	約 1563.3ha	<ul style="list-style-type: none"><li>・奥出雲町</li><li>・奥出雲町教育委員会</li><li>・奥出雲町農業遺産推進協議会</li><li>・奥出雲町文化体験実行委員会</li><li>・公益財団法人可部屋集成館</li><li>・公益財団法人絲原記念館</li><li>・一般社団法人奥出雲地域活性化プロジェクト</li><li>・大原新田棚田保全管理委員会</li></ul>

## 尾道市景観地区

(尾道・向島歴史的風致地区)  
(広島県尾道市)

約 200ha

・尾道市

## 徳山駅周辺地区

(山口県周南市)

約 150ha

・周南市  
・周南市中心市街地活性化協議会  
・山口県建築士会徳山支部

## 北大東島の燐鉱山由来の 文化的景観地区

(沖縄県島尻郡北大東村)

約 160ha

・北大東村  
・北大東村教育委員会  
・中部大学都市デザイン研究室  
・株式会社国建  
・株式会社与儀組  
・うふあがり島景観協議会

# 景観まちづくり活動・教育部門 受賞活動一覧

## 大賞 国土交通大臣賞

活動名	活動エリア	応募者
北斎通りまちづくりの会の取り組む 景観まちづくり活動	東京都 墨田区	・北斎通りまちづくりの会

## 特別賞 「都市景観の日」実行委員会 会長賞

活動名	活動エリア	応募者
相模湾沿岸地域 40 余団体の 市民組織等による邸園等の利活用を 通じた保存啓発活動	神奈川県 相模湾沿岸 地域一帯 及び横浜市 戸塚区	・湘南邸園文化祭連絡協議会

## 優秀賞 「都市景観の日」実行委員会 会長賞

活動名	活動エリア	応募者
まち歩きのユニバーサルデザイン プロジェクト黒石 2017~2019	青森県 黒石市	・青森県建築士会 南黒支部

  

かねやままち 山形県金山町の夜間景観づくり	山形県 最上郡 金山町	・山形県金山町 ・東京都市大学建築学科小林研究室
--------------------------	-------------------	-----------------------------

# 令和2年度 都市景観大賞について

令和2年度は、下記の通り「都市空間部門」と「景観まちづくり活動・教育部門」について募集しました。

## I 都市空間部門について

### 1. 表彰目的

都市景観大賞「都市空間部門」は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

### 2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） ..... 1 地区
- ② 優秀賞 ..... 数地区
- ③ 特別賞 ..... 内容に応じ、適宜選定

### 3. 対象地区の要件

本賞は、街路や公園等の公共空間とその周りの宅地・建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、それを市民が十分に活用することによって、地域の活性化が図られている地区を対象とします。単独の公共施設、建築物、構造物は対象になりません。

### 4. 応募者の資格

良質で優れた都市景観の実現に深く寄与した地方公共団体、まちづくり組織、市民団体、民間企業・コンサルタント、独立行政法人、公社等とします。

※多くの関係者による共同応募が望ましいですが、単独でも応募者になれます。

※応募者に地方公共団体が含まれない場合には、地方公共団体の確認を得たうえで応募してください。

### 5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察、ヒアリング）した上で、表彰地区を選定します。

### 6. 審査委員

- [委員長]  
陣内 秀信 法政大学特任教授、中央区立郷土天文館館長  
[委 員]  
池邊このみ 千葉大学教授  
卯月 盛夫 早稲田大学教授  
岸井 隆幸 (一財)計量計画研究所代表理事、日本大学特任教授  
佐々木 葉 早稲田大学教授  
高見 公雄 法政大学教授  
田中 一雄 (株)GKデザイン機構代表取締役  
富田 泰行 トミタ・ライティングデザイン・オフィス代表取締役  
国土交通省 都市局公園緑地・景観課長  
国土交通省 都市局市街地整備課長  
国土交通省 住宅局市街地建築課長

（順不同、敬称略、令和2年3月時点）

## II 景観まちづくり活動・教育部門について

### 1. 表彰目的

都市景観大賞「景観まちづくり活動・教育部門」は、地域に関わる人々が景観に関心を持ち、自らの問題として捉え、その解決へ向けて活動できるよう意識啓発、知識の普及、景観法や景観に関する制度等（以下「景観制度」という。）を活用した取組等による活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

### 2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） ..... 1 活動
- ② 特別賞 ..... 内容に応じ、適宜選定
- ③ 優秀賞 ..... 数活動

### 3. 応募対象

景観まちづくり教育の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催、景観制度を活用した取組など景観まちづくり活動の実施による良好な景観形成等のための活動を地域に根差して行っており、それらが地域の人々の景観への意識・関心の高揚等につながっている優れた活動を対象とします。

### 4. 応募者の資格

景観まちづくり活動や景観まちづくり教育による意識啓発、知識の普及、景観制度を活用した取組などを行っている、学校、まちづくり組織、市民団体、地方公共団体などで、かつ、地域に根差した活動を3年以上継続して実施している団体とします。

### 5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察、ヒアリング）した上で、表彰活動を選定します。

### 6. 審査委員

- [委員長]  
小澤紀美子 東京学芸大学名誉教授  
[委 員]  
卯月 盛夫 早稲田大学教授  
楚良 浩 世田谷区玉川小学校指導教諭  
福井 恒明 法政大学教授  
国土交通省 都市局公園緑地・景観課長

（順不同、敬称略、令和2年3月現在）

■主催：「都市景観の日」実行委員会 \*下線は協賛団体も兼ねています

(公財)都市づくりパブリックデザインセンター、(公財)都市計画協会、(一社)日本公園緑地協会、(独)都市再生機構、

(一財)民間都市開発推進機構、(公社)日本都市計画学会、(一財)都市みらい推進機構、(公社)街づくり区画整理協会、

(一社)日本屋外広告業団体連合会、全国景観会議、都市景観形成推進協議会、歴史的景観都市協議会、全国街路事業促進協議会

■後援：国土交通省

■協賛団体：

(一財)都市文化振興財団、(一財)計量計画研究所、(公財)区画整理促進機構、(公社)日本交通計画協会、(一社)再開発コーディネーター協会、

(一社)日本造園建設業協会、(一財)公園財団、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、(公社)日本下水道協会、

(公財)自転車駐車場整備センター、(公社)立体駐車場工業会、全国土地地区画整理事業推進協議会、都市再開発促進協議会

■事務局：(公財)都市づくりパブリックデザインセンター

〒112-0013 東京都文京区音羽2丁目2番2号 アベニュー音羽2階 TEL 03-6912-0799 URL <https://www.udc.or.jp>